

NICHIRYU ACADEMY OF FOREIGN STUDIES



NAFS

日琉国際言語学院



「^{まな}学ぶ」を^{おも}重んじ、「^{かな}できる」を叶える

私たちは「学ぶ心」を大切にし、一人ひとりの努力を尊重します。知識や技術を習得するだけでなく、自ら考え、挑戦し、社会で活躍できる人材を育成します。「学ぶを重んじ、できるを叶える」という精神のもと、学生の未来の可能性を広げます。





CONTENTS

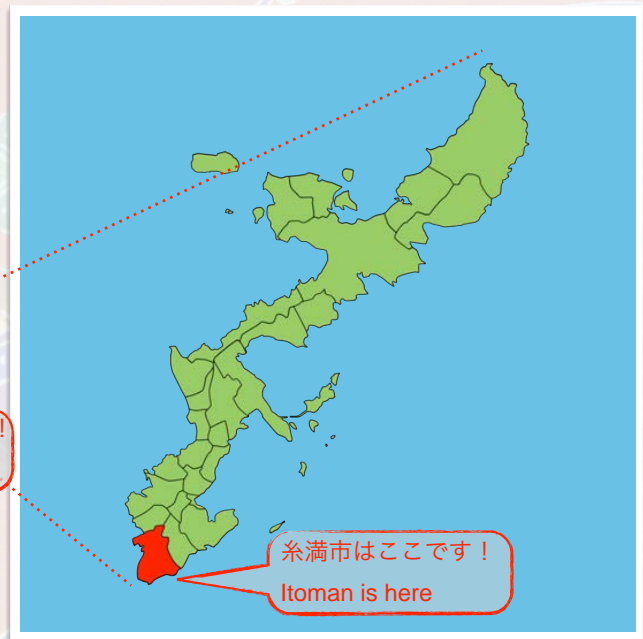
もくじ

- 01 教育理念
- 03 目次
- 04 最南端の日本語学校
- 05 沿革
- 06 ご挨拶
- 07 教職員紹介
- 08 教育目標&カリキュラム
- 09 時間割&指導・評価
- 10 年間活動
- 12 諸費用
- 13 学費返金&入学の流れ
- 14 一人暮らし情報
- 15 学生サポート&奨学金
- 16 アクセスマップ

日本最南端の日本語学校「日琉国際言語学院」はここです！

Nichiryu Academy of Foreign Studies which is the Japanese language school in the farthest south of Japan is Here !

日琉国際言語学院は、日本最南端の県である沖縄県、その中でも豊かな自然と歴史に恵まれた糸満市にあります。糸満市は、美しい海と温暖な気候に包まれた、自然豊かなのびのびとした環境が魅力のまちです。戦後の平和への祈りが息づく場所でもあり、地域の人々のあたたかさや多文化への寛容さが共存しています。那覇空港からもアクセスがよく、都市の便利さと、自然豊かな生活環境のどちらも享受できる理想的な立地です。落ち着いた環境の中で集中して学べるだけでなく、日常生活の中で沖縄文化にふれる機会も多く、語学と異文化理解を深めるには最適な場所です。日本語を学びながら、ここ糸満から新たな一歩を踏み出しましょう。



糸満市ってどんなところ？

糸満市（いとまんし）は、沖縄本島の南端に位置する海に囲まれた美しいまちです。古くから「海人（うみんちゅ＝漁師）のまち」として知られ、漁業が盛んで、活気ある港町として発展してきました。市内には糸満漁港や市場があり、新鮮な魚介類を味わうことができます。また、糸満市は沖縄戦の激戦地の一つでもあり、「平和祈念公園」や「ひめゆりの塔」など、平和への願いを伝える歴史的な場所も数多くあります。これらの施設は、国際理解や平和教育の場としても重要な役割を担っています。



School History

沿革

本校は、日本語教育を通じて留学生の進学及び日本社会への円滑な適応を支援することを目的として設立されました。開校以来、教育体制の整備と教育内容の充実に継続的に取り組んでいます。



- (平成29年) 2017年11月 日琉国際言語学院 設立 (糸満市字糸満)
- (令和2年) 2020年4月 法務省告示校として開校
- (令和4年) 2022年10月 適正校として選定
- (令和5年) 2023年4月 学生定員60名から90名へ変更
- (令和6年) 2024年10月 適正校(クラス1)として選定
- (令和7年) 2025年4月 学生定員90名から135名へ変更
- (令和8年) 2026年4月 学生定員135名から198名へ変更

MESSAGE

めんそ〜れ〜、沖縄で学ぶ皆さんへ



代表 李

本学院のパンフレットをご覧ください、誠にありがとうございます。

日琉国際言語学院は、世界各地から集まる学生の皆さんが日本語を介して異文化を理解し、楽しく日本語を学びながら、夢に向かって前進できる場所です。

本学院では、単なる日本語の習得にとどまらず、異なる文化や社会の習慣を尊重できるコミュニケーション能力を備えた人材を育成しています。生徒一人ひとりが持つ異文化や習慣が共生できる、多文化共存の社会を目指し、学生が安心して学べる環境を提供しています。

日本は、優れたマナーと伝統文化に魅力を持つ国です。皆さんは、この素晴らしい環境の中で学びに専念し、自分の夢を叶えることが重要です。それが本学院の使命でもあります。

私たち教職員は、常に笑顔と誠意をもって、あなたの成長を応援します。

日本語は、皆さんにとって新しい「鍵」です。この鍵を使って、新しい人生の扉を開き、夢へ向かって踏み出す第一歩を本学院とともに踏み出しませんか。

皆さんのご入学を心よりお待ちしております。

皆さんは留学生として日本に来ようと考え、準備をしていると思います。しかし、日本に来る前にもう一度自分自身に問いかけてみてください。「なぜ日本語を学ぶのか。目的や目標は何か。」皆さんそれぞれに目的や目標があるはずです。しかし、日本語での会話（話す、聞く）だけで、その目的や目標を実現できるのでしょうか？日本語の文章を読む、書くことができなければ、進学や就職は難しいかもしれません。日本語を「読む」「聞く」「話す」「書く」ことができるレベルまで習得するには、「不断の学び」が大切です。

私たち日琉国際言語学院では、日本語を読んで理解し、日本語で話し合い、日本語の文章を書く力を養う指導を行っています。本気で日本語が上達したい皆さん、ぜひ「厳しさの中にも楽しさのある授業」をモットーとする本学院で、日本語の基礎を固め、さらに高いレベルを目指しましょう。

一年中爽やかな海風を感じられる沖縄県糸満市にある日琉国際言語学院で、皆さんのご入学を心よりお待ちしております。



学校長 兼本

We are here to support you

私たちが皆さんをサポートします

私たち教職員は、皆さんの留学生活が実りあるものになるよう、全力でサポートします！
授業はもちろん、生活のことや悩みごとなど、気軽に相談してください。
一緒に笑って、学んで、成長していきましょう。

日本語教師 Teachers



教務主任
しんしん



日本語教師
ゆりえ



日本語教師
まこ



日本語教師
るな



日本語教師
ちず



日本語教師
ゆうこ



日本語教師
あい

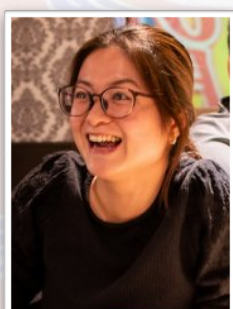


日本語教師
なつき

事務員 & 生活指導 Support Staff



事務員
あきら



生活指導
きんい



生活指導
れいな



生活指導
カルキ

Education Goals of Our School

教育目標

1.言語能力の目標

- ・ 専門学校の授業を理解し、レポート作成やプレゼンテーションができる
- ・ 自分の意見や考えを理論的に説明できる
- ・ 自ら社会にアクセスし、情報を得ることができる

2.学習姿勢の目標

- ・ できることを広げ、成長し続けることができる
- ・ 自ら課題を見付け、主体的に取り込むことができる

3.人間性の目標

- ・ 多様な価値観を理解、尊重することができる
- ・ 社会の一員として規律・マナーを理解し、守ることができる

The NAFS Curriculum for Japanese Language Learning

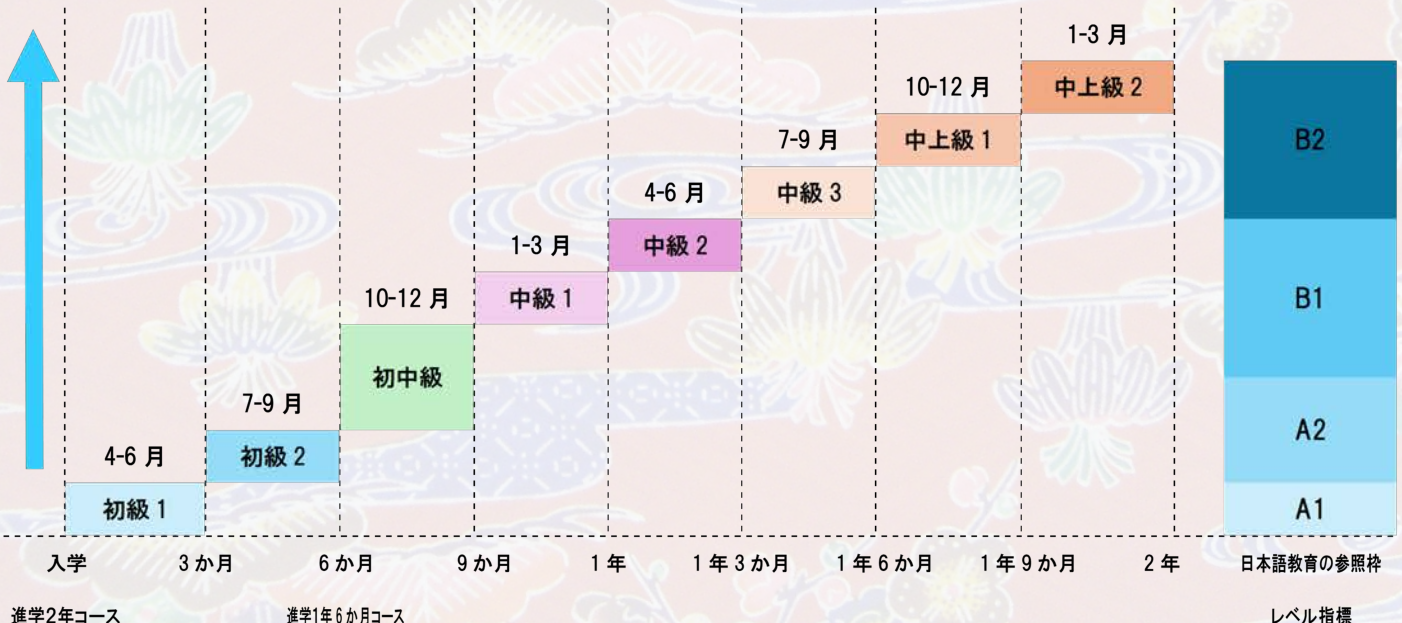
学習カリキュラム

本校では、日本語教育の参照枠に基づき、初級から中上級まで段階的に日本語能力を向上させる体系的なカリキュラムを編成しています。単に知識として日本語を学ぶのではなく、「聞く・読む・やりとり・発表・書く」の5つの能力を運用できる力を習得し、日本社会での自立した生活と進学などの目標の実現に必要な力の育成を目的としています。

初級段階では、日常生活に必要な基本的な日本語力を身につけ、簡単な会話や意思疎通ができる力を養います。中級段階では、読解力や聴解力を強化し、自分の考えを日本語で論理的に表現する力を身につけます。さらに中上級段階では、専門学校への進学を見据え、レポート作成やプレゼンテーションなど、より高度な日本語運用能力の習得を目指します。

また、本校では学習者一人ひとりの目標に寄り添った指導を重視し、定期的な評価とフィードバックを通じて、着実にレベルアップできる環境を整えています。また、日本語能力の向上だけでなく、多様な価値観を尊重しながら主体的に行動できる人材の育成を目指しています。

入学から卒業までの到達レベル



Education System Timetable

時間割

初中級の例		※変更の可能性がります			
時間	月	火	水	木	金
9:00~9:45	・日本語総合	・日本語総合	・日本語総合／ 総合活動	・日本語総合	・日本語総合
9:45~10:30	・日本語総合	・日本語総合	・日本語総合／ 総合活動	・日本語総合	・日本語総合
10:50~11:35	・日本語総合	・日本語総合	・日本語総合／ 総合活動	・漢字	・漢字
11:35~12:20	・漢字	・試験対策	・日本語総合／ 総合活動	・読解	・試験対策

中上級1の例		※変更の可能性がります			
時間	月	火	水	木	金
13:30~14:15	・日本語総合／ 総合活動	・日本語総合	・日本語総合	・日本語総合	・日本語総合
14:15~15:00	・日本語総合／ 総合活動	・日本語総合	・日本語総合	・日本語総合	・日本語総合
15:20~16:05	・漢字／ 総合活動	・日本語総合	・日本語総合	・読解	・漢字
16:05~16:50	・試験対策	・漢字	・ニュース聴解	・聴解	・ニュース聴解／ 試験対策

Teaching Methods & Assessment Methods

指導方法 & 評価方法

■指導方法

- ・タスクベースによる指導で実践的な運用能力の習得を図ります。
- ・ペアワークやグループワークにより協働する姿勢を養います。
- ・実生活を想定したコミュニケーション活動
日常生活や進学後を想定した活動により、実用的な日本語力を身につけます。
- ・定期試験および小テストによる理解度確認
学習状況を定期的に確認し、必要に応じて補講や個別指導を行います。

■評価方法

- ・「聞く力」「読む力」「漢字」「言語知識」を日々の小テストおよび定期試験により評価します。
- ・定期的な口頭試験やプレゼンテーション、レポートによって進学に必要な「話す力」「書く力」といった産出能力を評価します。
- ・到達度試験に加えて熟達度試験も行い、定期的に日本語のレベルを総合的に評価します。
- ・自己評価、ピア評価、ポートフォリオにより自律学習の力を醸成します。

年間活動 Annual Activities

日琉国際言語学院では、学生の学びと生活のバランスを大切にしながら、年間を通して充実したプログラムと多彩なアクティビティを提供しています。日本語力の向上はもちろん、日本文化への理解を深めることも大切にしています。そのため、授業だけでなく、季節ごとのイベント（花見、糸満大綱引きなど）や、地域交流、課外活動など、実践的に学べるさまざまなアクティビティを取り入れています。学生同士の交流や異文化理解を深める貴重な機会となっており、日本での生活をより豊かで思い出深いものにします。さらに、進学を目指す学生には、個別相談や試験対策、面接練習なども行い、目標達成に向けて全面的にサポートしています。

4 入学式



日本での留学生活が、ここから始まります

4

5 健康診断（年2回）



体調管理も大切な留学生活

5

6 糸満ハーレー



地域の文化にふれる貴重なひととき

6

7

7 日本語能力試験（JLPT 7月）



JLPTで日本語力をチェック！

8

8 ビーチパーティー



September

● 祭りを彩るパレード & 大綱引き



● 糸満小綱作り



9

9

11

10

● 防災避難訓練



防災意識を高める一歩

11

● 日本語能力試験 (JLPT) 12月



12

12

● 年末パーティー



1

3

December

● 遠足 & お花見



2

● 卒業式



3

思い出とともに、新たな一歩を

March

Various Fee

諸費用

○学費

学費として、入学金、授業料、施設料などが必要となります。入学金及び1年目分の学費は**入学手続き要項に記載の指定期日**までに、納入していただきます。2年目以後の学費は、2年コースは3月、1年6ヶ月コースは9月の指定期日までの納入となっています。

※納入金額は、変更になる場合がありますので、必ず入学案内（募集要項）をご確認ください。

(税込金額・円)

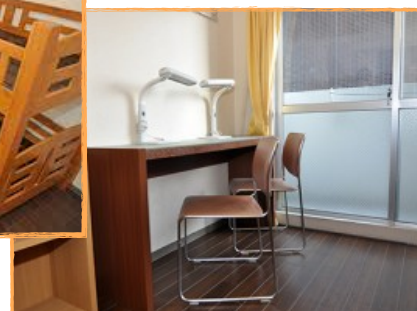
		検定料	入学金	授業料	施設&設備	教材費	課外活動	保険&健康	計	合計 (1年目、2年目)
進学 2年コース	1年目	25,000	108,000	680,000	46,000	48,000	26,000	18,800	951,800	1,742,600
	2年目			680,000	46,000	29,000	17,000	18,800	790,800	
進学 1年6か月 コース	1年目	25,000	108,000	680,000	46,000	25,000	26,000	18,800	928,800	1,345,600
	2年目			340,000	23,000	29,000	6,000	18,800	416,800	

○居住について

- ① 学校から自転車で15分以内
- ② 家具・家電・Wi-Fi完備
- ③ 安全な環境で快適な生活



※ 写真はイメージです



本学院に入学する学生は、原則として学生寮に入寮していただきます。寮は学校近隣にあり、家賃は1か月あたりお一人20,000～25,000円です。部屋の形態により家賃が異なりますので、詳細はご相談ください。なお、光熱水費等は別途、使用量に応じて徴収いたします。下記の表は、家賃一人20,000円/月の6人部屋（3LDK、風呂場、トイレ、キッチン共有）の場合の算定例です。

(税込金額)

	進学2年コース	進学1年6か月コース
入寮費	30,000	30,000
初年度寮費	240,000	240,000
2年目寮費	240,000	120,000
施設維持費	15,000	15,000
合計	525,000	405,000

Tuition Refund Policy

学費返還

出願から入学までの流れ Admissions Process

○学生納付金の返金について

既に納入された学生納付金については以下通りで返金を行います。

- ① 「在留資格認定証明書」 (Certificate of Eligibility : COE) の交付後に入学を辞退する場合は、入学検定料、入学金及び事務手数料を除き返金します。
- ② 「留学ビザ」が不交付となった場合は、入学検定料および事務手数料を除き返金します。
- ③ 「留学ビザ」を取得済みの場合、「入学許可証」および未使用の「留学ビザ」を返却してもらい、確認後学費返還手続きを行います。
- ④ 入学後に退学する場合は、未受講期間分の授業料を月割りで計算のうえ返金します。教材費、課外活動費、保険料については、実施状況および下記の表に基づき精算します。

返金手続きは、退学届等の必要書類の提出および帰国の確認後、所定の手続きを経て行います。入学検定料、入学金、受講済みの授業料および入学前キャンセル時に発生する解約手数料は返金対象外とします。

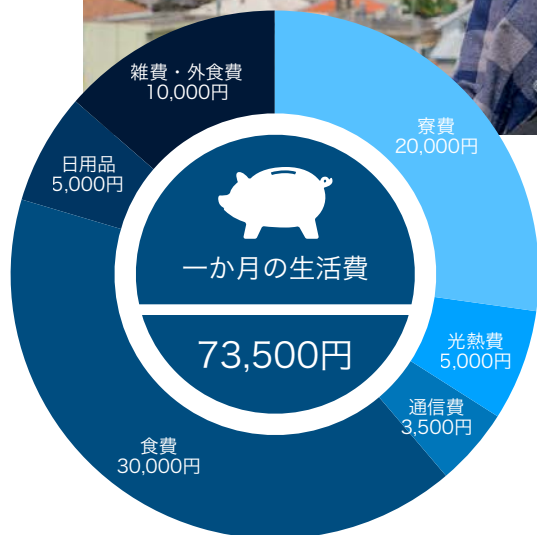
項目	キャンセル日			
	「在留資格認定証明書」結果交付後			入学後
	「留学ビザ」取得前	「留学ビザ」不交付	「留学ビザ」取得後入学前	入学日以後
検定料	返金なし	返金なし	返金なし	返金なし
入学金	返金なし	返金なし	返金なし	返金なし
授業料	全額返金	全額返金	全額返金	未受講期間分を月割で返還
教材費	全額返金	全額返金	全額返金	実費精算
課外活動費	全額返金	全額返金	全額返金	実施していない部分を返金
保険料	全額返金	全額返金	全額返金	保険会社の規定に準じる
諸経費	全額返金	全額返金	全額返金	返金なし
徴収事務手数料	60,000円	60,000円	60,000円	—
確認事項	「入学許可証」返却、「在留資格認定証明書」返却	ビザ不許可の確認	「留学ビザ」返却、ビザ未使用の確認	学納金は、損害賠償額の予定や、当校が被った損害部分を差し引き、残額を返金

○入学までの流れ ※入学願書・書類提出は、入学時期の約6か月前までに必要です。


- > 1. お問い合わせ・入学検定料を支払い
- > 2. 入学検定
- > 3. 出願書類準備
- > 4. 出入国在留管理庁へ書類を提出
- > 5. 出入国在留管理庁による資料審査
- > 6. 審査結果発表・在留資格認定証明書 (COE) 交付
- > 7. 日本国在外公館にて留学ビザ申請
- > 8. 来日、入学式、オリエンテーション

どんな一人暮らし、していますか。

LIFE STYLE



 ラマ サンゲ
LAMA SANGE

 ネパール・カトマンズ
Nepal・Kathmandu

1か月の生活費（収支）

収入	
アルバイト	85,000
合計	85,000
支出	
寮費	20,000
光熱費	5,000
通信費	3,500
食費	30,000
日用品	5,000
雑費・外食費	10,000
合計	73,500
差額	11,500



**沖縄の生活が
大好きです！！**

Student Support

学生サポート



奨学金

Scholarship

当学院では、留学生のみなさんが安心して学び、生活できるよう、さまざまなサポート体制を整えています。

◆ 生活サポート

住居の紹介、生活オリエンテーション、病院受診のサポート、携帯電話契約、銀行口座の開設など、日本での生活がスムーズに始められるよう、スタッフが丁寧に対応します。

◆ 学習サポート

授業外でも日本語の質問ができる「学習相談」や「補講」、一人ひとりの学習目標に合わせた支援を行います。

◆ 進学・アルバイトサポート

専門学校の進学相談、出願書類の添削、面接指導などを個別サポートします。また、希望者には履歴書の書き方や面接マナーなど、アルバイトに関する基本的な指導も行っています。なお、アルバイトについては、資格外活動許可を得た場合限り、法令の範囲内（原則として週28時間以内）で認められています。

◆ メンタルサポート

慣れない環境での不安や悩みにも対応できるよう、定期的な面談や、多言語での相談窓口を設けています。必要に応じて、専門機関の紹介も行っています。

◆ 母語対応スタッフ

ネパール語や英語などに対応できるスタッフも常駐しており、言葉の壁を感じることなく相談できます。



進学先名

- ・ 成田国際航空専門学校
- ・ 愛和外語学院
- ・ 沖縄ビジネス外語学院
- ・ 大智専門学校
- ・ SOLA学園
- ・ その他(専門学校)

奨学金制度のご案内

学業・出席・生活態度において特に優れた学生に対して、努力を正当に評価し、支援するための奨学金制度を設けています。

■ NAFS（日琉国際言語学院）学院独自奨学金制度

成績優秀・出席率良好・模範的な生活態度を持つ学生に対して、奨学金を支給しています。

- ・ 【対象】 成績・出席率・生活態度が優秀な学生
- ・ 【支給額】 5,000円～150,000円（50,000円 3人、100,000円 2人、150,000円 1名、その他若干名）
- ・ 【支給時期】 卒業式当日、または卒業時の閉講式に授与・支給します。

■ 外部奨学金制度

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）など外部団体による奨学金制度の申請もサポートしています。これらの制度を通じて、学生が経済的な負担を軽減し、安心して学習に集中できる環境を提供しています。

沖縄県や地元自治体、地域企業・団体による奨学金制度についても、常に最新の情報を提供し、申請のサポートを行っています。





ACCESS MAP

アクセス マップ

沖縄本島南部に位置する街・糸満市

日本語学校生活は課外活動や放課後の過ごし方も楽しみの一つです。日琉国際言語学院は沖縄本島南部に位置する糸満市に立地します。沖縄を楽しむに最適な環境で留学生生活を過ごしてみませんか？



○ 空港からのアクセス

路線バス



所要時間：約25分

189

糸満空港線、バス停：糸満市場入口下車

那覇空港

モノレール&路線バス



所要時間：約3分

ゆいレール

赤嶺駅下車



所要時間：約22分

89

糸満線（15～20分間隔）バス停：糸満市場入口下車

タクシー

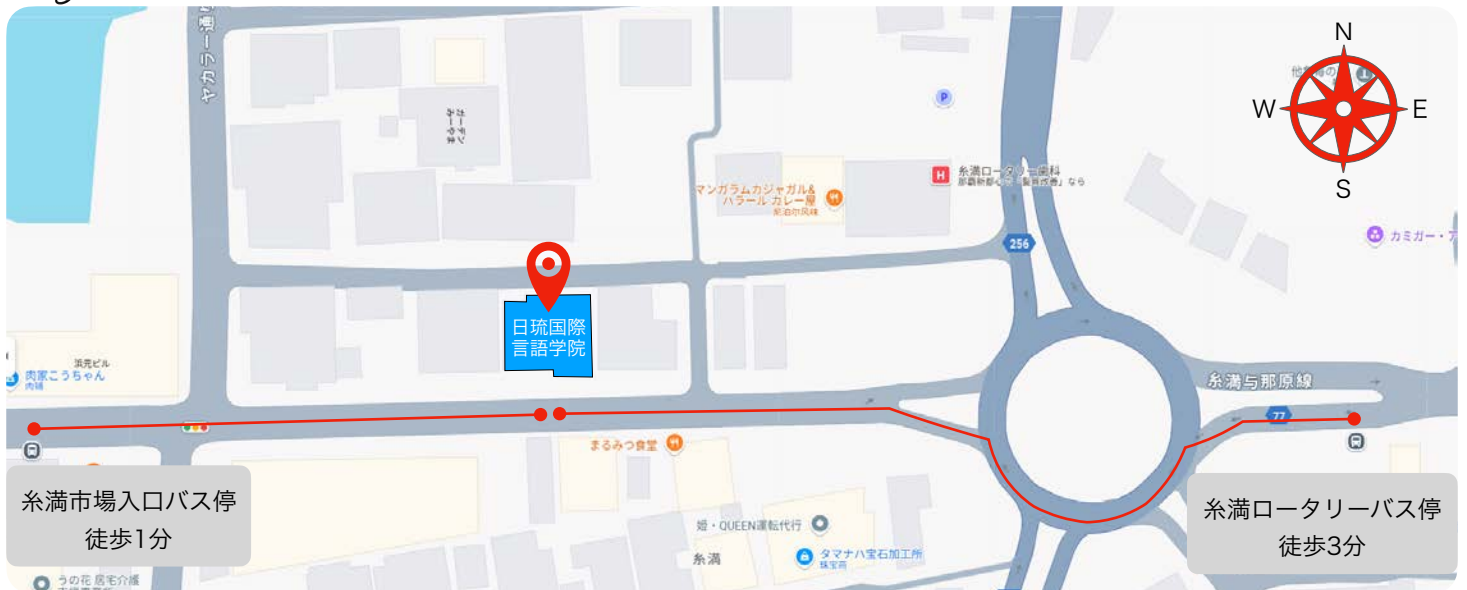


所要時間：約22分

日琉国際言語学院



○ 学校までのアクセス



糸満市場入口バス停
徒歩1分

糸満ロータリーバス停
徒歩3分



NAIFS

日琉国際言語学院

住所：〒901-0361 沖縄県糸満市糸満606-2

TEL：098-851-8266

FAX：098-851-8268

URL：<https://nafs.okinawa>